

2018年（平成30年）度事業報告

2018年（平成30年）1月1日から2018年（平成30年）12月31日まで

I. 法人の概況

1. 設立年月日 2013年（平成25年）4月24日

2. 定款に定める目的

特定非営利活動法人大阪マスターズ陸上競技連盟（以下「当法人」という。）は、マスターズ陸上競技を通じて地域社会における生涯スポーツの普及・発展と健康の維持・増進に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

当法人は、前項2の目的を達成するため、特定非営利活動に係る事業として、次の事業を行う。

- (1) マスターズ陸上競技に関する調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催
- (2) マスターズ陸上競技に関する大阪マスターズ陸上競技選手権大会およびその他の競技会の開催
- (3) 陸上競技に関する競技会等への参加および協力
- (4) 機関誌紙および刊行物の発行
- (5) 陸上競技に関連する商品を販売する事業
- (6) その他前各号の事業に付随する事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪市（市民局市民活動グループNPO認証担当）

5. 会員の状況（2018年12月31日現在）

(1) 会員数の推移

<表1>

	2018年度	2017年度	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度
普通会員	621人	575人	529人	473人	433人	375人
技術的会員	26人	26人	20人	27人	25人	30人
賛助会員	1人	5人	3人	1人	1人	1人
合計	648人	606人	552人	501人	459人	406人

(2) 普通会員の新規・継続会員の割合

<表2>

		2018年度	2017年度	2016年度
当年度	継続会員	498人 (86.6%)	448人 (84.7%)	423人 (89.4%)
	新規会員	123人 (21.4%)	127人 (24.0%)	106人 (22.4%)
	合計	621人 (108.0%)	575人 (108.7%)	529人 (111.8%)
前年度	普通会員	575人	529人	473人

* () 内数値は、前年度普通会員に対する割合。

(3) 日本陸連登録者数

<表3>

普通会員数		マスターズ団体登録	その他の登録	計	登録なし
新規	123人	37人	24人	61人 (9.8%)	62人 (10.0%)
継続	498人	164人	183人	347人 (55.9%)	151人 (24.3%)
合計	621人	201人	207人	408人 (65.7%)	213人 (34.3%)

* () 内数値は、普通会員に対する割合。

6. 主たる事務所の状況

主たる事務所 〒546-0013 大阪市東住吉区湯里 4-3-22-107

7. 役員に関する事項 (2018年12月31日現在)

会 長	熊木 利隆								
副 会 長	赤峰 フミコ	大橋 一男	山中 保博						
専務理事	池上 健三								
常務理事	安達 芳恵	小西 宏之	坂下 勝正	並川 耕士	藤田 幸久	村井 正信			
理 事	浅村眞理子	井指 康裕	上村 京司	宇野 初男	大倉 節子	数野 哲也			
	神谷 亨市	柴田 秀治	鶴川 久壽	二宮 一	早川 禎一	深尾 真美			
	松島 忠士	三宅 要	森井 正和	藪下 正治					

監 事 椎木 茂久 中島 静一

(注) 役員報酬の支払はありません。

8. 職員に関する事項

職員の雇用はありません。

II 事業期間

2018年(平成30年)1月1日～2018年(平成30年)12月31日

III 事業の成果

2018年(平成30年)度は、特定非営利活動法人設立後、6度目の事業年度となり、前年度に引き続き法人の円滑な運営と体制の整備に努めてまいりました。

マスターズ陸上競技の普及をめざす特定非営利活動事業につきましては、台風24号の影響で第6回大阪マスターズ陸上競技大会は中止せざるを得ませんでした。それ以外は当初の計画通りに競技会や研修会等の事業を実施することができ、各種事業へ多数の方に参加をいただき、マスターズ陸上の普及・振興について一定の成果を上げることができました。また、会員数も引き続き増加傾向にあり、前掲(I-5. <表1、2>参照)のとおり新規登録会員も123人となり、当年度末の合計会員数は647人(普通会员;621人、技術的会員;26人)となりました。

誰もが気軽に参加・楽しむことができるマスターズ陸上を通じて、生涯スポーツの普及・発展、ひいては健康の維持・増進に寄与できたものと考えております。次年度以降も引き続き、これらの事業を継続的に実施し発展させていきたいと考えています。

事業の展開については順調に推移していますが、会員の皆様との交流を図ることについてはまだまだであることを痛感しております。リレー挑戦会を開催するなかで全日本マスターズ選手権リレーに16チームが、近畿マスターズ駅伝にも17チームがエントリーするなど、団体競技への参加者増加へ向けて支援をしておりますが、次年度についても、引き続き様々な形で会員の交流の機会の増大に努めていく予定です。また、研修会については、春の近畿マスターズ研修会、秋の大阪マスターズ研修会を実施していますが、さらに充実に向けた取り組みをしていきます。

また、2020年度からは、マスターズのすべての公認競技会の参加資格が、日本マスターズ登録に加えて日本陸連登録が必須となります。会員の皆様のご理解、ご協力のもと陸連登録の推進をしていますが、2018年度は、普通会员621人中、408人(65.7%)の方が大阪陸協の大阪マスターズ団体登録や個人登録、勤務先等のクラブ等を通じて陸連登録をしていただいております。引き続き陸連登録の推進をしていきます。

IV 事業の実施状況

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 調査・研究、指導および研修会、講習会等の開催事業

① 健康セミナー

- ・期 日 2018年(平成30年)2月12日(月・祝)
- ・場 所 アークホテル大阪心斎橋(大阪市中央区島之内)
- ・テーマ 「自然で楽しくなる走法 ～怪我せず100歳まで走ろう～」
- ・講 師 村上 充 氏(日本マスターズ陸上競技連合広報部長)
- ・参加者 45人

② 第20回近畿マスターズ研修会

- ・期 日 2018年(平成30年)4月22日(日)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・参加者 168人(大人144人、子供24人)、スタッフ・38人
(注)前年度;164人(大人146人、子供18人)

③ 2018大阪マスターズ研修会

- ・期 日 2018年(平成30年)9月2日(日)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・参加者 受講者;148人(大人132人、小人16人)、講師等スタッフ;38人
(注)前年度;95人(大75人、子供20人)

(2) マスターズ陸上に関する競技会の開催事業

① 第32回大阪マスターズ陸上競技選手権大会

- ・期 日 2018年(平成30年)6月9日(土)
- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・参加者 567人(男496人、女71人)、リレー3チーム、小学生46人、
(注)前年度;564人(男490人、女74人)、リレー11チーム、小学生13人

	申込者			当日参加者			当日欠席者		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
大阪	245	28	273	217	22	239	28	6	34
計	496	71	567	441	62	503	55	9	64
小学生	28	18	46	27	18	45	1	0	1
合計	524	89	613	468	80	548	56	9	65

② 第10回記念南部忠平杯大阪マスターズ陸上競技大会

- ・期 日 2018年(平成30年)5月3日(祝・木)
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・特別表彰 第10回記念大会に際して、5回以上の出場者85人に記念品を贈呈
(10回;10人、9回;13人、8回;11人、7回;9人、6回;21人、5回;21人)
- ・参加者 会員;330人(男292人、女38人)、一般;17人(男15人、女2人)、
リレー7チーム、ねんりんピック2人
(注)前年度 会員;328人(男297人、女31人)、一般;16人(男14人、女2人)、
リレー7チーム、小学生36人、ねんりんピック11人

	申込者			当日参加者			当日欠席者		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
大阪	173	17	190	156	15	171	17	2	19
計	292	38	330	265	32	297	28	6	34
一般	15	2	17	13	2	15	2	0	2
ねんりんピック	1	1	2	1	1	2	0	0	0
合計	308	41	349	279	35	314	30	6	36

③ 第6回大阪マスターズ陸上競技大会（中止）

- ・期 日 2018年（平成30年）9月30日（日）
- ・場 所 大阪府服部緑地陸上競技場
- ・参加者（エントリー者数） 会員；240人（男子226人、女子26人） うち、投てき五種28人

	第6回		第5回		第4回		第1回～3回		
	合計	(大阪)	合計	(大阪)	合計	(大阪)	第3回	第2回	第1回
男子	210	110	244	141	234	191	178	71	
女子	30	14	27	18	24	17	17	12	
エントリー計	240	124	310	159	258	208	195	83	67
(投てき五種)	28	7	30	9	40	9	24	15	13

(注1) 大阪の斜字の参加者は、エントリーした人のうち、大阪マスターズ会員の人数。

(注2) 9月4日の台風21号により服部緑地陸上競技場の投てき用ゲージが損傷したため「とうてき五種」は中止としたが、9月30日の大会当日に台風24号の直撃コースに当たったため、競技会の中止を決定した。中止に際しては、ホームページで告知するとともに、28～29日に参加予定者および競技役員に対し電話やメールなどで中止の連絡をした。また、参加予定者には、後日、大会プログラムと参加賞（クオカード）を送付した。

④ 第67回大阪マスターズ記録会兼府民スポレク

- ・場 所 ヤンマーフィールド長居
- ・開催日 2018年（平成30年）10月13日（土）
- ・参加者 会員；380人（男子334人、女子46人） 一般；108人（男子95人、女子13人）
リレー4チーム、小学生人

(注) 前年度 会員；380人（男334人、女46人）、一般；108人（男95人、女13人）、
リレー7チーム、小学生148人

	申込者			当日参加者			当日欠席者		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
大阪	172	22	194	142	20	162	30	2	32
計	291	38	329	237	32	269	54	6	60
一般	57	7	64	52	6	58	5	1	6
小学生	41	45	86	38	45	83	76	10	86
合計	389	90	479	327	83	410	130	16	146

(3) 大阪マスターズ主催以外の陸上競技会等への参加・支援事業

① 第24回近畿マスターズ駅伝

- ・期 日 2018年（平成30年）3月3日（土）
- ・場 所 山城総合運動公園陸上競技場
- ・派遣チーム 17チーム（男子の部9、女子の部2、エルダーの部4、一般の部2）

(成績 ; 総合優勝、男子 2 位、女子 3 位、エルダー 2 位)

- ・前年度派遣 19 チーム (男子の部 8、女子の部 2、エルダーの部 5、一般の部 4)

② 第 31 回都道府県対抗全日本マスターズ駅伝

- ・期 日 2018 年 (平成 30 年) 11 月 18 日 (日)
- ・場 所 愛知県長久手市 ; 愛・地球博記念公園特設コース
- ・派遣チーム 6 チーム (対抗の部、交流の部とも男子 1、女子 1、エルダー 1)

(成績) 総合成績 第 3 位

対抗の部 ; 男子 8 位、女子 5 位、エルダー 3 位

交流の部 ; 男子 3 位、女子 3 位、エルダー 6 位

- ・前年度派遣 4 チーム (男子の部 2、女子の部 1、エルダーの部 2)

③ 第 34 回近畿マスターズ陸上競技選手権大会

- ・期 日 2017 年 (平成 29 年) 6 月 24 日 (日)
- ・場 所 滋賀・甲賀市陸上競技場
- ・参加者 エントリー者数 110 人 (男 105 人、女 5 人)

	大阪マスターズ参加者			
	男	女	計	リレー
第 34 回 (滋 賀)	105	5	110	1
第 33 回 (京 都)	134	11	145	なし
第 32 回 (大 阪)	194	24	215	2
第 31 回 (兵 庫)	94	5	99	なし

④ 第 39 回日本マスターズ陸上競技選手権大会

- ・期 日 2018 年 (平成 30 年) 9 月 22 日 (土) ~ 24 日 (月・祝)
- ・場 所 鳥取市・布勢競技場
- ・参加者 エントリー者数 137 人 (総エントリー者数 ; 2,015 人)

	大阪マスターズ参加者				全国の参加者		
	男	女	計	リレー	男	女	計
第 39 回 (鳥 取)	127	10	137	16	1,678	337	2,015
第 38 回 (和歌山)	189	25	214	19	1,853	410	2,263
第 37 回 (新 潟)	89	11	100	5	1,738	343	2,081
第 36 回 (岐 阜)	116	12	128	3	1,844	352	2,196

(注) 池上専務理事を現地派遣

⑤ 2018 国際ゴールドマスターズ奈良大会

- ・期 日 2018 年 (平成 30 年) 10 月 27 日 (土) ~ 28 (日)
- ・場 所 奈良市・ならでんフィールド (鴻ノ池陸上競技場)
- ・参加者 エントリー者数 106 人 (男 98 人、女 8 人) 総エントリー者数 ; 992 人
リレー 2 チーム

⑥ 近畿マスターズスタンプラリー結果

- ・表彰条件…第 34 回近畿選手権を含み 2018 年度の府県選手権に 5 回以上出場
- ・表彰条件を満たした選手…近畿で 34 人 (前年度 42 人)
- ・大阪マスターズ会員の状況 15 人 (前年度 13 人) … (特別賞 ; 10 人、敢闘賞 5 人)
(参考) 滋賀 ; 0 人、京都 ; 5 人、兵庫 ; 5 人、奈良 ; 5 人、和歌山 ; 4 人

⑦ 大阪マスターズリレー挑戦会の結果

ア. 対象となった競技会でのリレーチーム参加数は下記のとおり。

- 大阪マ選手権…3 (前年度 11) チーム、南部忠平杯……7 (前年度 7) チーム、
- 大阪マ記録会兼府民スポレク…4 (前年度 7) チーム、大阪マ陸上…中止 (前年度 3) チーム

イ. 全日本マスターズ選手権等での大阪マスターズのリレーエントリーは下記のとおり。

- 第 39 回全日本マスターズ選手権 (鳥取) では「16 チーム」のエントリー。第 38 回大会 (和歌山) は、「19 チーム」を下回ったが、地理的な条件を考慮すれば、前年度並みのエントリー。
- 2018 国際ゴールドマスターズで「2 チーム」エントリー。
- 第 34 回近畿マスターズ選手権は 1 チームのエントリーにとどまった。

今後ともあらゆる機会を捉えてリレー参加者を増やす取り組みを続けていくこととする。

(4) 機関誌紙および刊行物の発行

① 会報の発行

- ・発行日 2018 年 (平成 30 年) 3 月 発行
- ・発行部数 850 部

② ホームページの運営

2 月 7 日現在の訪問者数 累計 ; 310,096 人 (前年 2 月 2 日現在 ; 245,224 人)

(注) 2014 (平成 26) 年 1 月 31 日に大阪マスターズ陸上競技連盟の新ホームページを公開

2. 関係団体に関する事項

(1) 関係団体に派遣または関係団体から委嘱された役員等

① 一般財団法人大阪陸上競技協会 (委嘱)

- ・理 事 ; 山中 保博 (注) 任期は 2017 (平成 29 年) ~2018 (平成 30) 年度

② 公益社団法人日本マスターズ陸上競技連合 (委嘱)

- ・理 事 ; 熊木 利隆 (注) 任期は 2018 (平成 30) 年~2019 (平成 31) 年度

③ 近畿マスターズ陸上競技連盟 (派遣)

- ・理 事 ; 熊木 利隆、池上 健三、山中 保博、村井 正信、藤田 幸久、深尾 真美、
松島 忠士
- ・監 事 ; 坂下 勝正

(注) 任期は 2017 (平成 29) 年~2018 (平成 30) 年度

(2) 近畿マスターズ理事会

① 平成 29 年度第 2 回理事会

- 期 日 平成 30 年 2 月 3 日 (土)
- 場 所 ホテルポストンプラザ草津 (滋賀県草津市)
- 議 題 平成 29 年度の事業報告について
平成 30 年度の事業計画および各連盟の各種競技会日程について
平成 30 年~平成 31 年度の地域推薦理事候補者について ほか
- 出席者 熊木会長、池上専務理事ほか

② 平成 30 年度第 1 回理事会

- 期 日 平成 30 年 4 月 14 日 (土)
- 場 所 大津市ふれあいプラザ 5 階大会議室 (滋賀県大津市)

議 題 平成 29 年度の事業の決算報告について
平成 30 年度の事業計画（案）・予算（案）について ほか
出席者 熊木会長、池上専務理事ほか

(3) 日本マスターズ社員総会

期 日 平成 30 年 6 月 9 日（土）
場 所 東京都中央区・アットビジネスセンター東京駅 205 号室
議 題 平成 29 年度事業報告・決算
平成 30 年度事業計画・予算 ほか
出 席 大阪マスターズ選手権と重なったため、池上専務理事（正会員）欠席

(4) 大阪陸上競技協会関係会議

① クラブ代表者会議

期 日 平成 30 年 7 月 4 日（水）
場 所 ヤンマースタジアム長居大会運営室
（注）大阪マスターズから 2018 年度に陸協に団体登録した人は 201 人

② 平成 31 年度大阪陸協・関係団体日程調整会議

期 日 平成 30 年 11 月 21 日（水）
場 所 ヤンマースタジアム長居内・大阪陸協会議室
出 席 山中副会長、池上専務理事

3. 社員総会に関する事項

(1) 平成 30 年度定期総会

期 日 平成 30 年 2 月 11 日（日）
場 所 大阪市中央区島之内 アークホテル大阪心斎橋
出席者 出席正会員数 319 名（うち委任状提出者 274 名） 正会員総数 601 名
議 題（承認可決）
・ 2017 年（平成 29 年）度の事業報告について
・ 2017 年（平成 29 年）度の活動計算について
・ 2018 年（平成 30 年）度の事業計画（案）について
・ 2018 年（平成 30 年）度の活動予算（案）について
・ 理事 27 人、監事 2 人の選任（再任・新任）

4. 理事会に関する事項

(1) 第 21 回理事会

期 日 平成 30 年 1 月 20 日（土）
場 所 キンチョウスタジアム 2 階会議室（大阪市東住吉区）
出席者 理事 27 人 監事 1 人
議 題（承認可決）
・ 2017 年（平成 29 年）度事業報告および活動計算報告について
・ 2018 年（平成 30 年）度事業計画（案）および活動予算（案）について
・ 会員の陸協登録の促進について
・ 個人情報保護方針および個人情報保護規定の制定について
・ 役員改選について（新役員と再任役員）

(2) 第 22 回理事会

期 日 平成 30 年 2 月 11 日 (日)
場 所 アークホテル大阪心斎橋 (大阪市中央区)
出席者 理事 18 人 、 監事 2 人
議 題 (承認可決)
・会長、専務理事の互選
・副会長、常務理事の互選

(3) 第 23 回理事会

期 日 平成 30 年 4 月 13 日 (月)
場 所 大阪市立難波市民学習センター アトリエ (大阪市浪速区)
出席者 理事 26 人 監事 2 人
議 題 (承認可決・継続審議)
・平成 30 年度の主な事業予定と担当について
・「難波の陸上競技夢プログラム募金」申し込みについて
・事務局および競技会等における作業委託費用の支払いについて (継続審議)
・陸連登録 (陸協登録) 推進について ほか

(3) 第 24 回理事会

期 日 平成 30 年 9 月 20 日 (木)
場 所 キンチョウスタジアム 2 階会議室
出席者 理事 26 人 監事 2 人
議 題 (承認可決)
・平成 30 年度の会員数と陸連登録 (陸協登録) について
・創立 40 周年記念事業について
・定款の変更について
・上半期の事業の収支計算について ほか

(4) 第 25 回理事会

期 日 平成 30 年 12 月 22 日 (土)
場 所 大阪市立難波市民学習センター 第 4 研修室 (大阪市浪速区)
出席者 理事 26 人 、 監事 2 人
議 題 (承認可決)
・大阪陸協理事候補推薦について
・定款の改定 (変更) について
・専門委員会制度の導入と事務局体制の見直しについて
・2019 年度の事業計画について ほか

5. 各種届け出等

(1) 所轄庁への届け出

大阪市 (市民局市民活動グループ NPO 認証担当) への事業報告書の提出 ; 平成 30 年 3 月 22 日

(2) 法人府民税および法人市民税の減免申請

平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日の計算期間に対する減免申請を行い、いずれも減免され、減免通知書を受け取った。

- ・減免額（全額減免） 法人府民税；20,000 円、法人市民税；50,000 円

(3) 法務局登記

平成 30 年 3 月 30 日、下記の登記を行った。

- ・熊木利隆会長、池上専務理事再任による法務局への理事重任登記
- ・総資産額の登記